

平成30年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市美園コミュニティセンター
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市緑区美園4丁目19番地1</p> <p>②施設の設置目的 市民のコミュニティ活動のための施設として設置</p> <p>③施設の概要 【開館】平成28年1月4日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上3階建 【敷地面積】5,824.85㎡ 【延床面積】5,095.28㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員300名)、第1集会室(定員27名)</p>
(3)指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成28年1月4日～平成33年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成28年度85,196千円、平成29年度85,196千円、平成30年度85,196千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 ・利用者数 118,417人(前年度96,010人) ・利用率67.9%(前年度65.3%)</p> <p>◇業務実施状況 ・コミュニティ活動、生涯学習活動の啓発及び支援となる自主文化事業の企画と実施 ・コミュニティ活動等の情報提供及び相談対応 ・施設の貸し出し</p> <p>②維持管理業務の状況 ・施設、設備等の保守管理及び修繕を実施</p> <p>③その他の業務 ・季節で飾るバルーンアート(22)、夏のワンプレートランチ(16)、親子パフェ作り講座(16)、写経体験会(12)、親子で楽しむクリスマスコンサート(274)、座禅・寺っ子体験会(18)等、各種講座を開催 ※( )内の数字は、参加者数</p>
(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理料85,196千円 (前年度85,196千円)</li> <li>・自主事業収入540千円 (前年度768千円)</li> <li>・その他収入217千円 (前年度93千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費26,761千円 (前年度26,876千円)</li> <li>・事務費579千円 (前年度548千円)</li> <li>・施設管理費56,772千円 (前年度55,293千円)</li> <li>・自主事業費1,349千円 (前年度1,615千円)</li> </ul>

(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	・トイレの手洗いが園児には、高くて届かないので、台を置いてほしいとの要望に応じて、踏み台を設置した。 ・その他、寄せられる様々な意見・要望に対し、速やかにその内容を検討し、対応するように努めた。
(8)その他	地域連絡協議会を年2回開催し、地域コミュニティの推進と社会福祉の向上を図るとともに、同協議会にて提案された意見・要望などを生かし、市民ニーズに即応した円滑な施設運営を行った。

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業企画及び実施	各種講座や美鼓祭等を開催したほか、コミセンまつりやコンサート、映画祭など、合計47事業を実施し、11,485人の参加者を得た。 また、市内17のコミュニティセンターと2つのプラザにおいて、地域支援の場の提供を目的とした「ぐるりパネル展～みなさんの活動をひろく広報しましょう～」を市民活動サポートセンターと協働開催した。
コミュニティ活動等の情報提供・相談対応事業	事業団ホームページや事業団情報誌SaCLaの発行により、施設で実施する講座等を紹介するとともに、コミュニティセンターだよりを月1回発行し、施設の利用情報や施設を取り巻く地域の情報を掲載し、市民への情報提供に努めた。 また、施設利用に関する案内以外にも積極的に対応するため、さまざまな意見や要望に対して迅速に問題解決を図れるような工夫を実施した。
施設の貸出	パソコンが苦手な方のために予約の補助、代行を行うとともに、接遇研修等、各種研修の成果を生かし、親切、丁寧な接客を心がけ、施設利用者及び利用率の増加に努めた。 また、利用する施設以外のコミュニティ施設で申請、入金ができる「他館申請」サービスにおいては、合計で5,166件、6,056,260円を取り扱った。
施設維持管理	指定管理者基本協定書の仕様書に基づき、施設・設備等の保守点検や清掃を実施するとともに、適切な修繕を行い、安全かつ快適な環境設備に努めた。 また、管理運営に必要な物品等について、できる限り再生品を購入するなど、環境負荷の低減に努めた。
市施策事業と連携	「さいたま市ジュニアソロコンテスト」を開催し、連携を図った。
利用者満足度調査	施設利用者には「職員の対応」・「施設・整備」等について、講座参加者には「講座内容」・「今後の希望」等について、それぞれアンケート調査を実施し、利用者の満足度向上に向けて改善を図った。 また、アンケート結果や改善内容については、自由に閲覧できるように受付窓口を設置した。

### 3. 評価

#### (1) 指定管理者による評価

利用者が安心・安全、かつ快適にご利用いただけるよう、法令に基づく法定点検のほか、設備や備品等の適正な維持管理に努めた。また、3つのコア機能(生涯学習・地域交流・地域支援)を具体化した「コミュニティ振興プラン」に基づき、地域において学習できる環境及び市民・団体同士が交流を深めることができるような事業を実施した。

今後においては、地域の意見を取り入れながら適切な施設運営に努めるとともに、広報活動の強化を図り、利用者の増加に努めてまいります。

#### (2) さいたま市の評価(評価担当課:市民局市民生活部コミュニティ推進課)

##### 総合評価 (B) ※A~D

##### 1 項目別の評価

##### ①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進

・自主事業を多く開催し、利用促進に努めていた。

##### ②経費の削減

・照明、エアコンの運用で光熱水費の節減に努めていた。

##### ③適正な管理運営の確保

・適正な維持管理を実施していた。

##### 2 総合評価

事業計画に沿って、適正に管理運営が行われている。

#### (3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、3つのコア機能(生涯学習・地域交流・地域支援)の充実に努め、利用者の拡大を図るとともに、適切な施設の点検及び修繕を実施するよう指導していく。